

(お知らせ)

柏崎刈羽原子力発電所 1号機原子炉複合建屋屋上（非管理区域）  
における火災の原因と対策について

平成 19 年 11 月 1 日  
東京電力株式会社  
柏崎刈羽原子力発電所

平成 19 年 9 月 20 日午前 10 時 48 分頃、1 号機原子炉複合建屋屋上（非管理区域）において協力企業作業員が、仮設クーラの電源ケーブルからの発火を確認いたしました。ただちに消火器により初期消火を実施するとともに、午前 10 時 51 分、消防署へ連絡いたしました。

その後、消防署の現場確認により、午前 11 時 26 分、鎮火が確認されております。（平成 19 年 9 月 20 日お知らせ済み）

当該仮設クーラについて発火原因の調査を行ったところ、発火箇所である電源ケーブルコネクタ部の焼損状態がひどく、直接的な原因を導き出すことができませんでした。

当該仮設クーラは既存の空調設備の工事にもない代替設備として使用していたレンタル機器であることから、同じエリアに設置しているレンタル機器である同型の仮設クーラ 3 台についても調査した結果、1 台には電源ケーブルコネクタ部に過熱痕が確認され、はんだ付け部付近が熔融していることを確認いたしました。また、他の 2 台については、電源ケーブルコネクタ部のはんだ付けの施工不良を確認いたしました。

これらのことから、当該仮設クーラが発火した原因は、電源ケーブルコネクタ部のはんだ付けの施工不良により接触抵抗が発生して過熱状態となり、発火に至ったものと推定しております。

今回の対策として、仮設のコネクタ式電源ケーブルについては、コネクタ部の分解点検等による健全性を確認したうえで使用するとともに、使用期間中もコネクタ部の点検を定期的の実施し、適切に管理してまいります。

以 上